

# 道連ニュース

2014年7月号 No.97

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

## ～第1回福祉PJ開催～

7月1日全労済会館におきまして、第1回福祉PJが開催されましたのご報告致します。

メンバーは、小樽商科大学相内名誉教授、北星大学杉岡教授、コープさっぽろ中島専務・コープくらしの助け合いの会中川代表・宮前代表、道医療生協佐々木常務、ほくろう福祉協会渡部部長、さっぽろ高齢者福祉生協乾本部長・瀧澤リーダー、札幌医療生協矢津田事務長・下澤担当、道生協連山口専務、オブザーバーは札幌社協渡部本部長、ワーカーズコープ札幌現田代表です。

会は初めに座長として相内先生を選びメンバーと推進体制を確認しました。

次に、PJの目的について事務局より提起があり論議の結果「各組織の枠を超えて、生協・NPO・社会福祉法人・大学が協同し、福祉分野での事業提携の可能性を調査・研究・推進し、高齢者が安心してくらす地域づくりに貢献する」が確認されました。また、活動

テーマとして①認知症対応を含む高齢者運動教室普及推進②生活支援、助け合い活動の調査・研究⇒生活支援事業メニュー開発と事業推進と確立③福祉人材の発掘・育成・キャリアアップ研修事業及び働き場所の紹介が論議を経て確認されました。

また財政は、PJ参画団体の分担金80万+CO・OP共済地域支え合い助成金87万で回すこと、事務局としてNPO消費者ネットワーク中山理事・北星大学島山講師・道連川原事務局長が任に当たり次回PJは、9月2日に開催することを確認して会は終了しました。

引き続き福祉PJの推進状況は道連ニュースを通じてお知らせいたします。



7月15、16日

全国県連活動推進委員会の報告

今年度は厚生労働省と消費者庁から「重点施策と生活協同組合への期待」のテーマで講演を頂きました。厚生労働省の井上さんからは、従来の生活保護法だけでは雇用状況の変化の中で安心を守られないので、生活困窮者自立支援法を成立させ、生活保護に至る前段階から自立支援事業を行なう法律を成立させたこと。消費者庁の山崎さんからは、2013年度消費者被害とトラブルが件数1010万件、6.0兆円と9年ぶり増加している。対策として「不当景品類及び不当表示防止法の改正」「健康食品の機能性表示検討」を行い、消費者の不安を払拭し、安心安全の確保を積極的に推進していると報告された。又、生協への期待は、人口減少、超高齢化の社会構造の急激な変化の中で、生協の人と人のつながりによる相互扶助の組織の果たす役割は大きい。自立、自助のお互いの助け合い組織の生協は、行政や地域の関係者との連携によるネットワークの構築に力を入れて欲しいと要望された。

和田専務からは、全国の県連に重点課題がお願いされた。

1. 2015年NPT（核不拡散条約）再検討会議に向けて生協代表団派遣の募金、署名の取り組み。
2. 消費者政策の取り組みとして「消費生活協力団体及び消費生活協力員」「消費者安全確保地域

協議会」の設置を進め、地域での見守りネットワークづくりの取り組み等。

3. 再生可能エネルギーの普及、電力事業の取り組み
4. 2015年度「地域医療、介護保総合確保法案」が成立し、地域支援事業が始まります。それに向けて市町村訪問活動の取り組み
5. 地域課題への挑戦として行政、社協、NPOなどと連携して防災、震災復興支援の取り組み等
6. 協同組合に関する情報提供として農協改革、協同組合税制。

以上の全国課題は、各生協と取り組みの是非について調整すすめ方針提起をします。

翌日、3分散会で各県連の概況、主な活動、特徴的な取り組みの交流を行いました。県連の報告から見てきた道連活動の不足していることは、政党、行政とのネットワークづくりです。

只、残念なことに今回の会議で日生協から集団的自衛権問題、被災地支援署名、灯油問題について課題提起がなかったことです。これらの問題については、今後、地連運営委員会を通じて論議をしていきたい思います。

# 『さっぽろ高齢者福祉生活協同組合 第9回通常総会 開催報告』

平成26年6月24日、午後13時30分より札幌市民ホールにて、第9回通常総会が開催されました。

組合員総数1183名のうち、762名（本人出席69名・書面議決書による出席693名）と、過半数の出席により本会は成立しました。

議長、議事運営委員、資格審査委員、議事録署名人を選任した後、各議案の提案が行われました。

- ◎第1号議案「2013年度事業報告承認の件」
- ◎第2号議案「2013年度決算報告及び剰余金処分案承認の件」



- ◎監査報告
- ◎第3号議案「2014年度事業計画承認の件」

- ◎第4号議案「2014年度予算案承認の件」
- ◎第5号議案「2014年度役員報酬案承認の件」
- ◎第6号議案「定款一部改定承認の件」
- ◎第7号議案「役員推薦委員指名承認の件」
- ◎第8号議案「役員選任案承認の件」
- ◎第9号議案「議案決議効力発生」の件」

一括して質疑応答の後、各議案ごとに採択を行い、議長が議場採決と共に書面議決による承認と合わせ圧倒的多数により承認可決されたと認めました。



## 北海道勤労者住宅生協 第50回 通常総代会を開催

当生協は、平成26年6月20日札幌市中央区ポールスター札幌において「第50回通常総代会」を開催しました。総代会には、総代数150名中、委任状、書面議決書を含め、総代総数140名が出席して、本総代会が成立している事が確認され議事に入りました。はじめに、武田理事長から「東日本大震災から3年3ヶ月が過ぎました。私どもは悲惨さや悲しみ、苦しみ、地震から得た教訓を風化させることなく、被災地の為に何が出来るか考えて行動していきたい。」そして平成25年度の事業報告と平成26年度の事業計画についての考え方にふれ、最後に「発足から53年間で約14500戸の実績に恥ずかしくない家づくりの為に努力をしていきたい。皆様からの情報を大切に、スピード感をも

って事業を展開していくことをお約束します。」との挨拶を行いました。

議案の第1号決算報告、事業計画から第7号まで、絶対多数の賛成で承認されました。新たに選出された役員は中村理事長、渡辺副理事長、松澤専務理事です。



### ◆◆2014年度 会員生協新任役員変更のお知らせ◆◆

※新任 ☆副理事長 ◎常務理事 ○常勤理事 (敬称略)

2014年7月1日現在

会員名	理事長名	専務理事名	会員名	理事長名	専務理事名
コープさっぽろ	大見 英明	※ 中島 則裕 ※◎会田 彰 ※◎岩藤 正和	上川地区学校	門馬 秀孝	※◎吉越 友子
生活クラブ	船橋奈穂美	二川 悟	網走四地区学校	佐藤 正人	◎齊藤 隆 ○五十嵐泰浩
北海道勤労者住宅	※中村 昭	※ 松澤 雅広 ※◎大森 宏 ※○菊地 光夫	大学生協同組合連合会 北海道事業連合	※吉見 宏	※佐藤 敦紀
北海道労働者共済	三浦 正道	堀江 修治	北海道大学	※柿澤 宏昭	中村 伸司 ○岸本 敬一
北海道医療	羽二生輝樹	菅田 敏文 ※◎佐々木藤夫 ※○四十坊克也	北海学園	佐藤 信	萩原 英司
札幌医療	前野 宏	※○眞野 勉 ※○酒井恵美子	酪農学園	筒井 静子	吉田 健司
さっぽろ高齢者福祉	(代表理事) ※小松 徹人	※○柿原 尚美 ※○吉尾 正明 ※○長谷川富子	札幌学院大学	平澤 亨輔	石橋 直樹
北海道電力	勘川 敏 ☆佐々木邦彦	池 孝志 ◎工藤 健志 ◎遠藤 唯充	北海道教育大学	伊藤 一男	※鶴田祐巳子
北海道学校	※小関顕太郎	三上 耕治 ○伊東 完	室蘭工業大学	※河合 秀樹	菊池 裕之
			帯広畜産大学	渡邊 芳之	浦瀧 誠二
			北見工業大学	三上 修一	山田 正